

記入例

(様式第7号)

福岡市宿泊事業者受入環境充実支援補助金 事業実績報告書

令和〇年〇月〇日

福岡市長 殿

所在地	(〒810-0620) 福岡市中央区天神1-8-1
社名	株式会社 ○○観光
代表者の職名 及び氏名	代表取締役 社長 福岡 太郎 事業者番号(00000)

※事業者番号は、市から送付の「宿泊税事業者番号・施設番号通知書」に記載された5桁の数字

<連絡先>

担当者氏名	博多 花子
電話番号	(092) 711 - 4353
メールアドレス	marumarukankou@abc.jp

実施した事業の内容、 実施期間及び効果 (具体的に記載してください)	<p><実施した事業の内容></p> <p>① 外国人観光客の受入環境の強化のため、A施設フロントに翻訳機(10台)を設置した。</p> <p>② 災害時の対応を強化するためにA施設ロビーに非常用電源装置(2台)を設置した。</p> <p>③ 受入環境強化のための人材育成のため、A施設従業員向けにインバウンド対応研修(2回)を行った。</p> <p><実施期間></p> <p>令和7年10月15日 翻訳機、非常用電源装置を発注。</p> <p>令和7年11月15日 翻訳機、非常用電源装置の納品・設置及び利用開始。</p> <p>令和7年11月20日 インバウンド対応研修を実施(1回目)</p> <p>令和7年11月30日 翻訳機、非常用電源装置 支払い</p> <p>令和8年1月15日 インバウンド対応研修を実施(2回目)</p> <p>令和8年1月20日 インバウンド対応研修 支払い</p> <p><効果></p> <p>① 受付時に〇カ国語で対応できる体制が整い、実際に〇件の対応を行い、スムーズに受付ができた。</p> <p>② 停電時にロビーでスマートフォン等の充電環境を提供できる環境が整った。また、併せてHPで広報を行った。</p> <p>③ 簡単な英語での対応や文化の違いを踏まえた接客ができる体制が整い、外国人観光客の満足度向上へと繋がった。</p>
	交付請求額 (収支報告書の(E)欄の額)

事業実施前と比較し、良くなった点や、既に機能向上した事例があればご記入ください。